

「半田で知多牛」



だし丸くん
コラム
07

半田市観光
マスコットキャラクター
だし丸くん



市内で知多牛を
味わうことができ
る店舗、知多牛
を購入することが
できる店舗の情
報はこちら



▲半田で知多牛



▲半田めぐりん
MAPデジタル

今回のだし丸くんコラムでは、半田のおいしいグルメ「知多牛」についてご紹介します。

みなさん、知多牛とはどのようなお肉かご存知ですか？

はじまりは明治14年頃。ミツカン創業家の四代目中埜又左衛門が家族の滋養と健康のために乳牛を購入し、明治17年に現在のJR半田駅付近に「愛養舎養場(あいようしゃけんじょう)」を創設して飼育したことがきっかけで、知多半島の酪農が始まったといわれています。その後、肉食文化の普及を受けて肉牛肥育が加わり、現在に至るまで、半田市では乳牛と肉牛肥育が盛んに行われています。一戸あたりの乳牛・肉牛飼養頭数は全国トップクラスです。

「知多牛」は、乳牛のホルスタイン種と、肉牛の黒毛和種を交配し、出荷月齢が22か月齢以上、管内で1年以上飼育された肉牛で、「響(HIBIKI)」というブランドで流通されています。

愛知県の南西、内海に囲まれた穏やかな知多の風土で、大切に育てられる知多牛は、柔らかな肉質と、甘みのある味が特徴です。市内でも多くの店舗で知多牛を楽しむことができます。

また、「半田めぐりんMAPデジタル」では、6月18日(土)～7月17日(日)まで「知多牛食べりんキャンペーン」を実施します。ぜひ家族や友人と、お得に楽しく、「知多牛」を楽しんでみませんか？

HANDiAry

お酢体験プログラムを実施しました！

【問合わせ】健康課 ☎84-0662

市役所職員とミツカン社員が参加し、「お酢 15ml 体験プログラム」を実施しました。

「お酢 15ml体験 プログラム」では 毎日、お酢 15ml の摂取と運動を行うプログラムを2か月間にわたり行い、体重や血圧、食後血糖値にどんな効果をもたらすか、検証を行いました。

<結果>

参加者の約64%の方に体重の減少が見られました。結果の詳細は、QRコードをご覧ください。



ごみ減量にチャレンジしましょう！

【問合わせ】環境課 ☎23-3567

市民のみなさまのご協力により、令和3年度の家庭から出たひとり一日あたりのごみ量は468gと令和2年度実績(646g)から大幅に減量することができました。

市では令和12年度までに450gまで減量することを目標としています。引き続きごみ減量に取り組む必要があるため、**令和4年度の目標を466g**としました。令和3年度から2gの減量ですが、みなさまの継続したご協力が必要です。**令和4年度の目標を達成した場合には、ごみ減量協力へのお礼として、令和5年度中に市民ひとりにつき指定資源回収袋(大)1ロール(10枚)を配布する予定です。**配布方法などは、詳細が決まり次第お知らせします。

市民のみなさまには、リサイクルセンターを積極的に活用していただくなど、引き続きごみ減量と資源化の推進にご協力をお願いします。



ごみ減量の取組
方法は市ホーム
ページで確認！

アンケート&編集後記は P27に掲載しています。